

和歌山県におけるクロガケジグモの分布

関根 幹夫

Distribution of *Badumna insignis* (Araneae: Desidae) in Wakayama Prefecture

Mikio Sekine

はじめに

クロガケジグモ *Badumna insignis* (L. Koch 1872) (クモ目ウシオグモ科) は、オーストラリアからの帰化種で、1963年に大阪府で最初に確認され(八木沼 1974)、1975年には、後藤岳志氏により和歌山県西牟婁郡すさみ町での生息が確認された。これは、大阪府に次ぐ全国で2番目の発見であった(八木沼・新海 1976; 後藤 1978a, 1978b)。クロガケジグモの和歌山県内の既知産地は、すさみ町の他に、海南市(旧下津町)、田辺市天神崎、新宮市高田雲取温泉、美浜町煙樹ヶ浜と有田川町清水および西ヶ峯が報告されている(東條 1996; 和歌山クモの会事務局 1997; 稲垣 1999; 東條 2001; 関根 2016)。また、本種の分布範囲は、近畿地方から日本各地に拡大している(新海ほか 2016)。今回、和歌山県の外来種リスト作成及び和歌山県レッドデータブック改訂に係る現地調査として、本種の生息分布調査を2017年6月に行った。その結果、和歌山県内における本種の生息範囲の概略を把握できたので、ここに報告する。

方法

和歌山県内の主要国道・県道沿いの自動販売機・橋の欄干・ガードレールなどの人工物を目視で確認し、本種の網の有無を調べた。本種の「ボロ網」は、他科のクモの網とは容易に区別できる。なお近年、日本への移入が報告されている近縁種のハルカガケジグモ *Badumna longinqua* (L. Koch 1867) と網の様子だけからは区別できないことから(新海ほか 2016)、クモを確認した。

結果

和歌山県下の全市町村(9市20町1村)で本種の生息が確認された。調査結果を地点番号とともに図1に示した。本種は、紀北から紀南まで和歌山県内に広く分布することが明らかとなった。また、和歌山県の飛び地である北山村での本種の生息確認箇所は竹原地区の製材所とその付近のガードレールのみであった。北山村大沼の村役場と福祉センター付近および北山村立小・中学校、七色の集落、下尾井の道の駅では、本種の生息は確認されなかった。

データは市町村名：地点番号、地点名、標高、調査日(YYYY.MM.DD)の順に記した。

I) 海草地域

和歌山市：(1) 布施屋・川辺橋付近の紀ノ川河川敷, 10 m, 2017. 6. 12

海南市：(2) 且来, 29 m, 2017. 6. 12

紀美野町：(3) 神野市場・町役場美里支所, 112 m, 2017. 6. 26

II) 那賀地域

紀の川市：(4) 別所, 61 m, 2017. 6. 12

岩出市：(5) 舟戸・岩出橋, 17 m, 2017. 6. 12

III) 伊都地域

橋本市：(6) 境原, 186 m, 2017. 6. 12

かつらぎ町：(7) 三谷・三谷橋南詰, 56 m, 2017. 6. 12

九度山町：(8) 椎出, 100 m, 2017. 6. 12

高野町：(9) 高野山・中の橋駐車場, 788 m, 2017. 6. 26

IV) 有田地域

有田市：(10) 箕島・市役所付近, 3 m, 2017. 6. 12

湯浅町：(11) 湯浅・森崎交差点, 9 m, 2017. 6. 10

広川町：(12) 広・町役場付近, 4 m, 2017. 6. 10

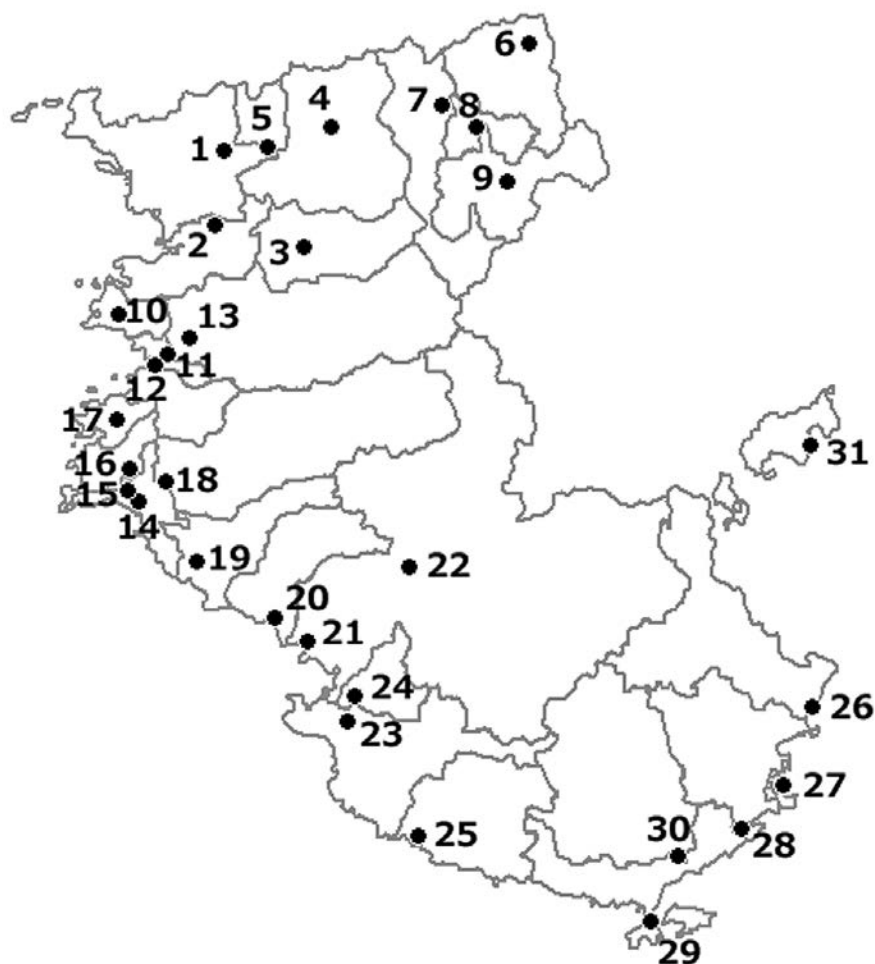


図 1. 和歌山県におけるクロガケジグモの調査結果 (2017年). 図は, 生息確認地点と地点番号を示す.
Fig. 1. Distribution of *Badumna insignis* in Wakayama Prefecture in 2017. Map shows the inhabited sites and the site numbers for species.

有田川町 : (13) 下津野・町役場, 44 m, 2017. 6. 26

V) 日高地域

御坊市 : (14) 菌・紀州鉄道踏切, 4 m, 2017. 6. 10

美浜町 : (15) 和田・御倉橋, 10 m, 2017. 6. 10

日高町 : (16) 高家・町役場, 9 m, 2017. 6. 10

由良町 : (17) 門前・興国寺, 55 m, 2017. 6. 10

日高川町 : (18) 土生・町役場, 10 m, 2017. 6. 10

印南町 : (19) 山口, 10 m, 2017. 6. 10

みなべ町 : (20) 北道・栄橋, 8 m, 2017. 6. 10

VI) 西牟婁地域

田辺市 : (21) 元町・田辺西バイパス, 78 m, 2017. 6. 10; (22) 中辺路町水上・公衆トイレ, 224 m, 2017. 6. 11

白浜町 : (23) 内ノ川, 10 m, 2017. 6. 10

上富田町 : (24) 朝来, 17 m, 2017. 6. 10

すさみ町 : (25) 周参見・町役場, 9 m, 2017. 6. 10

VII) 東牟婁地域


- 新宮市：(26) 佐野・黒潮公園付近, 3 m, 2017. 6. 10
太地町：(27) 太地, 1 m, 2017. 6. 10
那智勝浦町：(28) 浦神・近畿大学水産研究所浦神実験場付近, 5 m, 2017. 6. 10
串本町：(29) 串本, 2 m, 2017. 6. 10
古座川町：(30) 高池・稚児橋, 9 m, 2017. 6. 10
北山村：(31) 竹原・製材所, 137 m, 2017. 6. 11

考 察

今回の調査により、紀北から紀南までの和歌山県下の全市町村で本種の生息が確認されたことから、本種は和歌山県内の広い範囲に定着していることが明らかとなった。本種は大阪府から、あるいは、大阪府に次いで発見されたすさみ町からその分布を拡大したものと考えられる。なお、本種は自動車の貨物や鉄道などへの便乗によって分散する可能性が指摘されている（亀田ほか 2010）。北山村での本種の生息確認箇所が竹原地区の製材所とその付近のガードレールのみであり、村内の他所での生息は確認されなかったことから、本種は車両への便乗により比較的最近に北山村へ移入したものと思われる。

引用文献

- 後藤岳志 1978a. クロガケジグモの生活. *Atypus*, 71: 40–43.
後藤岳志 1978b. クロガケジグモの飼育. *Atypus*, 72: 31–32.
稲垣成二 1999. 雲取温泉でクモを採る. 和歌山クモの会会報, 9: 12–14.
亀田篤史・有馬千弘・谷本純子・花房佑樹・鶴崎展巨 2010. 鳥取県におけるクロガケジグモの分布範囲. 山陰自然史研究, 5: 55–60.
関根幹夫 2016. 和歌山県有田川町で確認したクモ. くものいと, 49: 7–8.
新海 明・谷川明男・安藤昭久・池田博明・桑田隆生 2016. CD 日本のクモ ver.2016. 著者自刊.
東條 清 1996. セアカゴケグモが鶏肉を食べる! 和歌山クモの会会報, 6: 2–3.
東條 清 2001. 和歌山クモの会総会と観察会報告 (2000年度). 和歌山クモの会会報, 11: 15–16.
和歌山クモの会事務局 1997. 和歌山クモの会 総会と観察会 (1996年度). 和歌山クモの会会報, 7: 11–12.
八木沼健夫 1974. 日本の真正蜘蛛類相 (IV). 追手門学院大学文学部紀要, 8: 169–173.
八木沼健夫・新海栄一 1976. 分布資料. *Atypus*, 66: 47–48.



マレーシアのクモ相撲

関根 幹 夫

The Spider-fighting in Malaysia

Mikio Sekine

日曜日の夕方に放映されている NHK・BS1 の 45 分間番組「Cool Japan 発掘かつこいいニッポン」。テーマ「虫」のなかで、鹿児島加治木町のくも合戦がオンエアされました (2017 年 8 月 27 日)。番組制作スタッフからの、日本各地のクモ相撲についての問い合わせに答えましたので、鹿児島・加治木町の他に、高知・四万十市、長崎・西海市、熊本・熊本市、熊本・芦北町、大分・大分市、和歌山・海南市、千葉・富津市、神奈川・横浜市が紹介されました。

さて、番組を視聴したところ、出演者のマレーシア女性が、「マレーシアにも、くも合戦があります」とおっしゃっていましたので、以下の質問を照会してほしい、と…依頼しました。

- 1) いつごろ
- 2) どこで
- 3) どのような戦わせ方で (手で持った横棒の上?, 何かで固定した横棒の上?, 地面?, その他)